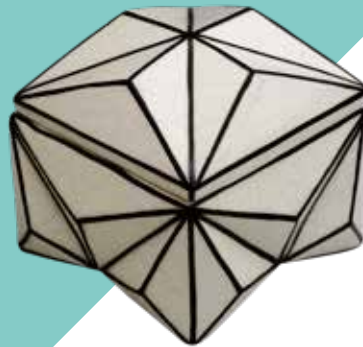


チェコ・デザイン 100年の旅

2019年9月14日(土) — 11月10日(日)

会場：世田谷美術館 1階展示室 開館時間：10時〜18時※入場は17時30分まで。休館日：毎週月曜日
 ※ただし9月16日(月・祝)、23日(月・祝)、10月14日(月・祝)、11月4日(月・振替休)は開館。翌火曜日(9月17日、9月24日、10月15日、11月5日)は休館。
 観覧料：一般 1,100(900)円、65歳以上 900(700)円、大高生 800(600)円、中小生 500(300)円
 ※()内は20名以上の団体料金 ※障害者の方は500円、大高中小生の障害者の方は無料、介助者(当該障害者1名につき1名)は無料 ※リピーター割引/会期中、本展有料チケットの半券をご提示いただくと、2回目以降は団体料金でご覧いただけます。
 主催：世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)、チェコ国立プラハ工芸美術館 後援：チェコ共和国大使館、
 チェコセンター東京、世田谷区、世田谷区教育委員会 協賛：ルフトハンザカーゴAG 企画協力：株式会社イデップ

世田谷美術館 〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 電話：03-3415-6011(代表)
 展覧会のご案内 電話：03-5777-8600(コールセンター) <https://www.setagayamuseum.or.jp>



100
Years of
Czech
Design

u(p)m Lufthansa Cargo

CESKE CENTRUM

右上から：ラジスラフ・ストナル(ゾウ)1930年頃、アルフォンス・ミュシャ《ジスモンダ》1894年、ヤン・チュトヴァルニーク/エムエムインテリア 椅子(コクシー)2005年、パヴェル・ヤナーク クリスタル(結晶)型小物入れ 1911年、ヴァーツラフ・シュパーラ 小箱《羅麗》1921年、パヴェル・ヤナーク/プラハ芸術工房 テーブルランプ 1913年、ミラン・クニージャーク 椅子(コキューブ)1971年(原案)/1985年(制作) チェコ国立プラハ工芸美術館蔵 Collection of The Museum of Decorative Arts in Prague

100
Years of
Czech
Design

チェコ・デザイン 100年の旅



ヨーロッパのほぼ中心に位置し、古くから様々な文化が交錯する舞台となってきたチェコ。ボヘミアン・グラスや「ロボット」という言葉を生んだカレル・チャペック、もぐらのクルテクやアニメーションなどは日本でもよく知られています。

本展は、アール・ヌーヴォーの旗手アルフォン・ミュシャ(チェコ語でムハ)から現代まで、約100年にわたるチェコのデザインを日本で初めて総合的に紹介するものです。

チェコ国立プラハ工芸美術館の収蔵品を中心に、家具や食器、装丁本、ポスターなど、チェコにおける主要なデザイナーの作品を核として、チェコの人々の生活を彩った普遍的な品々も含め、時代を追った8つの章、そしてテーマ展示のおもちゃとアニメーション原画の2つの章による約250点でチェコのデザイン史をたどり、時代の波をかくぐり、人々の生活を豊かにしてきたチェコ・デザインの魅力をご堪能いただけます。

【関連企画】

1. 講演会

①「チェコ・アヴァンギャルドのデザイン」
日時：9月22日(日)
14:00-15:30(開場は13:30)
講師：井口 壽乃(埼玉大学大学院教授/副学長)

②「ミュシャからもぐらのクルテクまで」
(世田谷美術館友の会共催事業)

日時：9月28日(土)
14:00-15:30(開場は13:30)
講師：遠藤 望(当館学芸員)

③「チェコスロヴァキア戦後デザインの葛藤」
日時：10月14日(月・祝)
14:00-15:30(開場は13:30)
講師：ペトル・ホリー
(早稲田大学演劇博物館招聘研究員)

※①～③いずれも

会場：当館講堂

定員：140名/入場無料

・当日12:00よりエントランス・ホールにて整理券を配付
・手話通訳付

2. 人形劇

「Zlatovláska - きんいろの髪のお姫さま」
(演出 Zoja Mikotová)



日時：11月3日(日・祝)

①11:00-12:00

②15:00-16:00(終了後トークショー)

企画・構成・美術：林由未

企画・構成・出演：谷口 直子

会場：当館講堂

定員：100名(入場無料ただし観覧券半券をご提示ください)

申込：往復はがきにて申込(申込み多数の場合は抽選)

①イベント名「人形劇」、②上演回(①か②どちらか1回)、
③住所、④氏名、⑤電話番号、⑥希望人数(お名前記載で4名様までご記入できます)返信面にも住所、氏名をご記入ください。住所重複申込無効

申込締切：10月3日(木)(当日消印有効)

※詳細はホームページにて

【交通案内】

・東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分、または美術館行バス①「美術館」下車徒歩3分
・小田急線「成城学園前」駅下車、南口から渋谷駅行バス②「粘町」下車徒歩10分
・小田急線「千歳船橋」駅下車、田園調布駅行バス③「美術館入口」下車徒歩5分
・来館者専用駐車場(無料、60台)
東名高速道路高架下、厚木方面側道400m先。
美術館まで徒歩5分

1. ラジスラフ・ストナル/ロケット磁器工場、食器セット、1932年 2. エヴァ・ハヴエルコヴァー-リンハルトヴァー、燭台、1959年 3. ヤン・コチエラ、肘掛椅子(国民劇場支配人室用)、1902年 4. ヴィクトル・オリヴァ、ポスター「雑誌『黄金のプラハ』、1898年 5. リブシェ・ニコヴァー/ファトラ社、《ネコのアコーディオン》、1963年 1-4:チェコ国立プラハ工芸美術館蔵 Collection of The Museum of Decorative Arts in Prague 5:個人蔵

3. チェコ・アニメーション上映会

「盗まれた飛行船」(日本語字幕)

監督：カレル・ゼマン

日時：10月6日(日) 13:30～(約90分)

会場：当館講堂

定員：140名(入場無料ただし観覧券半券をご提示ください)

協力：日本スカイウェイ、株式会社イデップ

※詳細はホームページにて

4. 子どもとおでかけ美術館

「チェコにまつわる おはなし会」

※各日、演目が異なります

※詳細はホームページにて

①日時：10月26日(土) 11:00～

幼児から小学校低学年向け

出演：大きな花輪 定員：40名程度

②日時：11月2日(土) 15:00～

小学校低学年から高学年向け

作・出演：ひつじ会 定員：40名程度

※①・②いずれも 会場：2F講義室

学芸員による短い観覧会紹介含め30分程度

参加費：無料/申込不要。当日直接会場へ

5. 100円ワークショップ

子供から大人まで、どなたでもその場で気軽に参加できる本展にちなんだ工作など

日時：会期中毎週土曜日(13:00-15:00)

会場：地下創作室 参加費：1回100円

【同時開催】ミュージアム コレクション II

森芳雄と仲間たち

8月3日(土) - 11月24日(日)

コーナー展示：福原義春コレクション

花開く色彩

一騎井哲郎のモノタイプ

【次回企画展】

奈良原一高のスペイン——約束の旅

2019年11月23日(土・祝) - 2020年1月26日(日)

